

平成22年度当初予算 施策別概要

324 食の安全とくらしの衛生の確保

(主担当部：健康福祉部)

- 32401 食の安全・安心の確保 (健康福祉部)
- 32402 生活衛生営業の衛生水準の確保 (健康福祉部)
- 32403 医薬品等の安全確保 (健康福祉部)
- 32404 薬物乱用防止対策の充実 (健康福祉部)
- 32405 人と動物との共生環境づくりの推進 (健康福祉部)
- 32406 食の安全とくらしの衛生の確保のための調査研究・試験検査の推進 (健康福祉部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民一人ひとりが

(意図) 安全・安心な食生活や衛生的な生活を営んでいる

< 施策の数値目標 > 21年度実績値は1月末現在で把握できる見込み値を示しています。

施策目標項目(主指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
食品の検査件数に対する不適合食品の割合	目標値	-	5.4%	5.3%	5.2%	5.1%
	実績値	5.6%	5.8%	5.6%	5.2%	

「食品衛生法」に規定されている食品、添加物等の規格基準および県の食品指導基準不適合率

県の取組目標項目(副指標)		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
食品の製造・加工の工程検査(ATP等)の実施件数	目標値	-	1,100件	1,100件	1,100件	1,100件
	実績値	1,062件	2,664件	1,355件	1,400件	

< 進捗状況(現状と課題) >

- ・ 食品の安全・安心確保のため、生産から消費にいたるまでの一貫した監視指導や検査体制の強化等を行っており、今後も継続して取り組む必要があります。また、「三重県食の安全・安心の確保に関する条例」による自主回収報告制度が平成21年7月から実施され、自主回収業者に対して指導するとともに、情報をホームページにて公表しました。
- ・ 医薬品等の安全確保については、「製造及び品質管理に関する基準(GMP)」などにに基づき製造施設に対する査察を行いました。また、薬局などに対する研修、監視指導を行うとともに、平成21年6月に行われた薬事法改正による新たな医薬品販売制度への移行において、登録販売者試験等の対応を円滑に行いました。
- ・ 青少年の薬物乱用を防止するため、国及び県の機関で組織する三重県薬物乱用対策推進本部幹事会を活用した事業や教育委員会、三重県薬剤師会等関係団体との連携による薬物乱用防止教室などの啓発活動を進めています。これらの取組に加え、相談支援・再乱用防止への取組の充実が求められています。
- ・ 動物愛護管理推進事業について、犬との接し方教室、動物飼う前教室の開催、パンフレット配布、小中学生に動物愛護の絵・ポスターの募集を行うなど動物愛護精神の啓発を行いました。

< 平成22年度の取組方向 >

食品の安全確保について「三重県食品衛生監視指導計画」に基づき、食品の製造、流通および販売にいたる各段階での監視・指導を実施するとともに、適正表示の指導を引き続

き行います。また、食品製造施設等に対し、国の総合衛生管理製造過程の承認及び三重県HACCP手法導入認定への取組を支援し、事業者の自主衛生管理を推進します。

消費者に安全な食肉を提供するため、ISO9001に基づきBSE全頭検査を実施するなど食肉検査を確実に実施します。また、食肉の処理及び検査のプロセスを公開し、食肉に関わる情報を県民に提供します。

医薬品等の安全を確保するため、薬局などに対する調剤過誤防止のための研修、医薬品製造販売業者などに対する監視指導を厳正に行います。また、新たな医薬品販売制度が適正に定着するよう取り組みます。

薬物乱用防止対策として、青少年を薬物汚染から守るため、国が策定した第3次薬物乱用防止5カ年戦略計画に基づき、引き続き民間団体や国、警察などの関係機関と連携して薬物乱用を許さない社会環境づくりと再乱用防止対策に取り組みます。

「三重県動物愛護管理推進計画」に基づき三重県動物愛護管理センター、市町等と協働で動物の適正飼養の啓発に取り組みむとともに、動物愛護管理推進事業を充実します。

<主な事業>

食の安全総合監視指導事業【基本事業：32401 食の安全・安心の確保】

(第4款 衛生費 第2項 環境衛生費 1 食品衛生指導費)

予算額：(21) 23,779千円 (22) 20,473千円

事業概要：三重県食品衛生監視指導計画に基づく食品関係事業者の監視指導及び食品製造業者等を対象とした適正表示の指導を実施するとともに、HACCP手法に基づく衛生管理システムを普及し、事業者による自主管理体制の確立をはかります。

(自主衛生管理(HACCP手法)導入品目数 220品目)

食の安全食肉衛生事業【基本事業：32401 食の安全・安心の確保】

(第4款 衛生費 第2項 環境衛生費 1 食品衛生指導費)

予算額：(21) 50,763千円 (22) 50,582千円

事業概要：消費者に安全な食肉、食鳥肉を提供するため、ISO9001に基づきBSE全頭検査など食肉検査等を確実に実施します。

薬事審査指導事業【基本事業：32403 医薬品等の安全確保】

(第4款 衛生費 第4項 医薬費 4 薬務費)

予算額：(21) 11,676千円 (22) 8,454千円

事業概要：医薬品の製造販売から市販後安全調査に至るまでの品質、有効性、安全性を確保するための査察並びに薬局及び医薬品販売業等の監視、指導を実施します。

薬物乱用防止対策事業【基本事業：32404 薬物乱用防止対策の充実】

(第4款 衛生費 第4項 医薬費 4 薬務費)

予算額：(21) 5,646千円 (22) 5,596千円

事業概要：青少年を薬物汚染から守るため、民間団体や関係機関と連携して薬物乱用防止教室などの啓発に取り組みむとともに、こころの健康センターを中核とする薬物相談ネットワークを活用し、薬物相談や再乱用防止対策などに取り組みます。

(薬物乱用防止啓発事業参加者数 4,300人)

動物愛護管理推進事業【基本事業：32405人と動物との共生環境づくりの推進】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)

予算額：(21) 3,044千円 (22) 2,819千円

事業概要：三重県動物愛護管理計画に基づき、市町や獣医師会、動物関係団体と連携して動物愛護精神の高揚、動物の適正飼養の普及啓発等を実施します。併せて小中学生からの動物愛護の絵・ポスターの募集やホームページ、ラジオ等による広報についても引き続き行います。(動物の引取り数 4,200頭)